

恵那市の情報を分かりやすくお伝えします！

NO. 202

ENA CITY PUBLIC RELATIONS

広報えな

8/1

2013/平成25年

特集 『大規模災害に備える』

お知らせ	8 ~ 9
声・掲示板	10 ~ 11
トピックス、1歳写真	12 ~ 14
恵那人	15
先人の宝、恵那写真館	16

今月の
ベストショット

泥だらけでサッカーを楽しむ

7月7日、明知鉄道花白温泉駅のすぐ前の水田で「第4回どろんこサッカー in 山岡」が開催されました。市内や名古屋市などから選手や応援の家族など約150人が来場。選手たちは泥まみれになりながら熱戦を繰り広げ、サッカーと泥、里山の田んぼの温もりを楽しんでいました。

南海トラフ巨大地震による市内の予想被害と状況

【建物被害】

要因	全壊	半壊
揺れ	251棟	2,657棟
液状化	588棟	894棟
合計	839棟	3,551棟

【建物火災の被害】

発生時間	出火件数	焼失棟数
午前5時	1件	0棟
正午	1件	0棟
午後6時	2件	5棟

【人的被害】

発生時間	死者数	負傷者数
午前5時	15人	547人
正午	6人	435人
午後6時	9人	381人

【避難者と帰宅困難者】

項目	人数
避難者（建物被害を受けた人）	3,260人
帰宅困難者	377人

※建物と人的被害の発生時間は、表示の時間に限定しての想定です

【人の体感や行動、屋内外の状況】

項目	状況
人の体感・行動	立っていることが困難になる。
屋内の状況	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
屋外の状況	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。

【木造建物（住宅）の状況】

耐震性	状況
耐震性が高い	壁などに軽微なひび割れ・亀裂が見られることがある。
耐震性が低い	壁などのひび割れや亀裂が多くなる。壁などに大きなひび割れや亀裂が入ることがある。瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

【地盤や斜面などの状況】

項目	状況
地盤	地割れが生じることがある。
斜面	崖崩れや地滑りが発生することがある。

※状況は震度6弱の場合

南海トラフ巨大地震を想定

500人規模の死傷者
全壊建物は839棟
7%が液状化



▲南海トラフの巨大地震発生時の県内の震度予想図

「海ないから安心」ではない
市内の全域で「震度6弱」

県の地震被害
想定調査から

南海トラフの巨大地震が起こる確率は、30年以内に60から70%といわれています。県が行った南海トラフの巨大地震の地震被害想定調査では、海から離れている当市でも、震度は6弱と予想。500人規模の死傷者が出るなど、甚大な被害が発生する可能性があります。明日にも起こるかも知れない大地震。日ごろから地震や災害に対する心構えや準備が必要です。

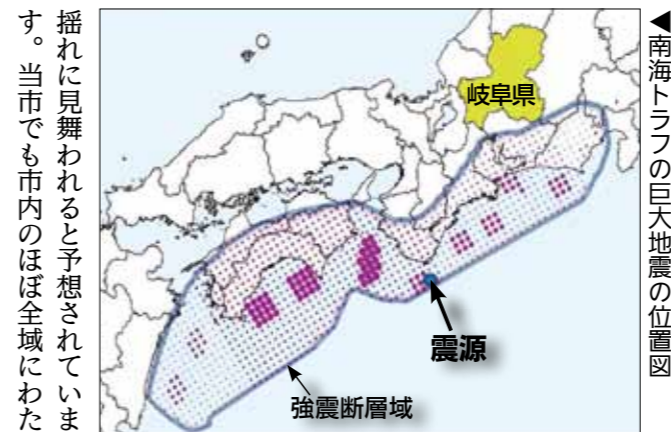
防災情報課 26-2111 (内線317)

南海トラフ巨大地震を想定

県では、南海トラフの巨大地震の被害想定調査を平成23年11月から、ことし2月にかけて行いました。調査では、一昨年の東日本大震災を踏まえ、それまで想定していた複合型東海地震から、最大級の地震とされる南海トラフの巨大地震に想定が見直されました。南海トラフ巨大地震の震源域は、静岡県駿河湾南から九州の宮崎県東部の日向灘までの海域を想定しています。

地震動の時間が長く液状化

調査の結果では、南海トラフの巨大地震で、県全域が震度5強以上の



▲南海トラフの巨大地震の位置図

揺れに見舞われると予想されています。当市でも市内のほぼ全域にわた

り、震度6弱の予想となっています。その内訳は、震度に対する人口比率として、震度6弱が99%、震度5弱が1%の割合になります。また南海トラフの巨大地震では、発生源が内陸のときよりも地震動の継続時間が長いことから、液状化が発生する可能性があります。液状化は、地下水位の高い砂地盤が、地震の振動で液体状になる現象。これにより構造物が埋もれたり、水道管など地中の構造物が浮き上がったります。市内では、7割の地域が液状化発生の可能性が高いとされ、特に大井町や長島町、三郷町、武並町の一部の地盤が弱い場所で可能性があるとされています。

839棟の建物が全壊被害

地震による市内の被害は、建物では全壊が839棟、半壊が3551棟と予想されています。そのうち、液状化に伴う倒壊は、全壊が588棟、半壊が894棟とされています。液状化が起きた所では、被害が大きくなるのが分かります。また火災の出火件数は、地震発生時間が午前5時では1件、正午では1件、午後6時では2件と予想されています。人的な被害は、揺れや急傾斜地の崩壊で建物が倒壊したときの被害を想定。午前5時では死者数が15人、負傷者数が547人、正午では死者

数が6人、負傷者数が435人、午後6時では死者数が9人、負傷者数が381人とされています。明け方の方が人的な被害を受けることが分かります。その他、建物が被害を受けるなどとして、避難する人は、3260人、帰宅困難者は377人と予想されています。

ライフライン遮断の可能性

大地震では、水道や電気などのライフラインにも影響が出ます。大地震が起これば、耐震性がない水道管の継ぎ目などが外れ、水が供給できなくなる可能性があります。また下水道でも土砂の流入などでふさがれた場合、機能に支障が出ることもあります。

家庭で非常備蓄品の用意を

南海トラフ巨大地震では、沿岸部の地域の被害が甚大となります。物資の供給やライフラインの復旧は、地震発生後の数日間、沿岸部の大都市に集中することが予想されます。このため、すぐに援助が来ないことも想定し、水道や電気がなくてもある程度生活できるように、家庭でも必要な物を最低3日分は備蓄しておくください。



▶毛布と物干し竿で簡易な担架を作成する訓練

いざという 備えを



▶災害時に避難場所まで安全に行ける方法を地図上で考える訓練

自らの命は自ら守る

武並小学校

市内の小中学校では、「命を守る訓練」として、避難訓練をはじめ、自分の命を守るためのさまざまな訓練が行われています。

武並小学校では、年8回の命を守る訓練を予定しています。避難の訓練や緊急時の児童引き取り訓練、防災スクール、着衣水泳体験、救急救命講習などです。

中でも、2月と6月に開催した「防災スクール」では、災害時のさまざまな場面を想定した訓練を実施。地震から身を守る訓練や、けが人が出たときの応急手当の演習、火災が発生したときの消火訓練、避難所で生活するときのスリッパ作りや炊き出し訓練、逃げるときの安全な道を図上で確認する訓練などをしました。2年生が行った避難姿勢の訓練では、地震が起きたとき、アヒルのようにしゃがんで頭を抱える体勢をする「ダック」を身に付けました。教諭の「地震だ。ダックの姿勢」の言葉で全員が素早く身を守ることができるようになりました。また3、4年生が行った担架

演習では、毛布と物干し竿を使って、簡易な担架を作成。非常時に、自分たちでもけが人を安全に運べるようになりました。

防災スクールでは、6年間で6通りの防災に役立つ内容が身に付くように訓練が組み立てられています。訓練で学んだことは、どれも実践で役に立つものばかり。卒業のときには、「子ども防災士」として認定することも考えています。そして、訓練を通して、同校の合い言葉「僕がやります。私がやります」のように、進んで活動ができる子どもに成長することを目指しています。



▶地震のときに頭を抱えてしゃがむ「ダック」の姿勢

地域の防災意識を高める 桜台自治会

桜台自治会3班では、2年前から地域の防災意識を高める取り組みを行っています。

3月には、東日本大震災の教訓を受け、防災訓練を行っています。一昨年は、地震体験車で大地震を体験したり、防災情報課の職員に、地震が起きたときの備えなどを、子どもたちにも分かるように説明してもらったりしました。ことしの訓練では、消防士から心肺蘇生の方法やAEDの使い方の指導を受けました。7月19日には、避難命令が出たときに、安全に避難できる道を子どもたちに考えてもらいました。子ども



防災士 中洞 巧さん
(長島町永田桜台)

たちは、新たに一時的な避難場所になった「県森林組合連合会」まで避難するため、地図に山崩れや増水が起きそうな場所を記し、それを避けた安全な道を決めました。その後、子どもたちは、道を実際に歩いて確認。地図上で考えるだけでは分からなかった急斜面や、危険な家の塀の存在などを認識しました。

またこの日は、避難食に使えるようにと、子どもたちにジャガ芋を使ったスナック菓子でポテトサラダ作りを教えました。その他、火事を想定した煙体験や、防災に役立つ映像の上映もしました。

いざ災害が起きたときには、地域の助け合いが必要です。そのために、日ごろから地域内の懇親を深めるとともに、防災意識を高め、防災に関する知識を身に付けなければなりません。桜台自治会では、市の防災アカデミーに積極的に参加し、10人が防災士の認定を受けています。

防災意識は、子どものときから身に付けた方がより効果的です。楽しく防災を学べるよう工夫し、みんなと協力しながら取り組んでいます。

防災訓練

9月1日(日) 午前8時

「地域の力が命を守る！」

防災行政無線と各家庭の音声告知器で、地震発生サイレンを鳴らしてお知らせします。

皆さん、各地域で行われる防災訓練に参加ください。



主な非常持ち出し品

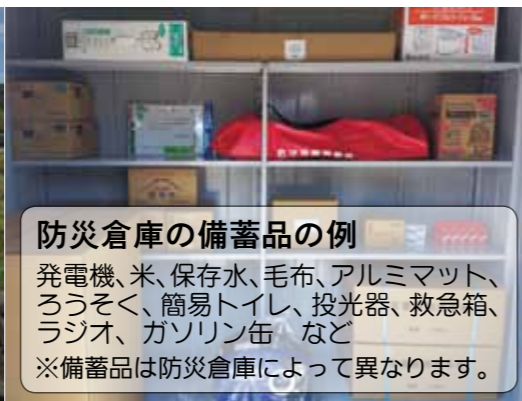
- 食料(乾パン、飲料水、缶詰・缶切り、紙皿など)
- 携帯ラジオ、懐中電灯、予備の電池
- 医薬品(ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤など)
- 免許証、健康保険証、各種権利証書など
- 現金(硬貨も用意)、預金通帳
- 衣類、生活日用品(衣服、タオル、洗面用具、下着)
- 雨具、軍手、ヘルメット、防災頭巾、マッチなど

※非常持ち出し品は、各家庭や個人によって必要な物が違います。避難の妨げにならない程度にまとめ、持ち出しの優先順位を決めるなどして準備をしておいてください。

※AED=自動体外式除細動器。機器が自動的に解析を行い、必要に応じて電氣的なショックを与え、心臓の動きを戻すことを試みる医療機器



▲昨年度に設置した防災倉庫（正家公民館）



▲防災倉庫内と備蓄品の例

防災倉庫の備蓄品の例

発電機、米、保存水、毛布、アルミマット、ろうそく、簡易トイレ、投光器、救急箱、ラジオ、ガソリン缶 など
※備蓄品は防災倉庫によって異なります。

各地域に防災備蓄品の整備

市では、平成23年度から市内の指定避難所などへの防災倉庫と備蓄品の整備を進めています。平成24年度末で市が管理する倉庫は、71カ所に



▲6月4日に行われた豊鳴協議会加入自治体との災害協定の締結式（一番左が大塩副市長）

新たに11自治体と災害協定

災害の基本は、自分で自分を守る「自助」。次に隣近所や地域で助け合い災害に立ち向かう「共助」が重要です。災害時には自助と共助、そして公的機関の援助「公助」が互いに連携し、一体となることで、被害を最小限に抑えることが可能となります。ここでは、市が取り組んでいる事例をいくつか紹介します。

協定を結んだ自治体数は15に

市では、大きな災害に市のみで対応するのではなく、近隣自治体や県、国そして企業などと協力して対応するよう、災害時の相互応援協定を締結しています。

6月4日には、豊鳴協議会の参加自治体のうち12市町で災害時の相互応援協定を締結しました。豊鳴協議会は、ふるさとの人を生きかしたまちづくりや人づくり、心育てに取り組んでいる自治体が力を合わせ、その取り組みを全国に発信するとともに、先人の志と行動力に学ぶ元氣な地方の交流を図ることを目的として平成20年に設立された協議会。当市を含め全国14の自治体で構成されています。

協定では、大規模な災害が発生した場合、被災自治体が単独では十分な対応や応急復旧対策ができない場合に、被災自治体以外が相互に協力

し、それぞれの実情に合わせた応援を行うことを定めています。応援の種類は、災害ボランティアのあっせんや、地元企業などへ被災地支援の協力を要請することなどです。応援経費の負担は、原則、応援を行う自治体が負担することになっています。



▶当市と災害協定を結んでいる自治体（カッコ内はこれまでに結んだ自治体）

締結した自治体は、県内では大野町、県外では、沖縄県沖繩市、神奈川県小田原市、岩手県釜石市、長野県木曾町、佐賀県多摩市、大分県竹田市、愛知県田原市、同東海市、大分県日田市、兵庫県養父市です。市は、これまでに愛知県西尾市、福井県越前町、静岡県掛川市、同伊豆市と災害時の相互応援協定を結んでおり、これで全国の15自治体と締結したことになります。

地域の防災リーダーを育成

地域防災を担うリーダーを養成するために、市では市防災研究会と協働で「防災アカデミー」を開催しています。ここでは、防災全般について講義や実技を交えて学び、防災リーダーを育成しています。

防災リーダーとは、平時には地域の防災訓練や研修のリーダーとして、非常時には、救援救助活動のリーダーとして地域防災の中心となって活躍する方です。

ことしも8月から11月にかけてリーダーの育成をします。現在、市内には131人の防災リーダーが誕生し、防災意識の普及活動などで活躍しています。

起こると市役所会議棟に災害対策本部を設置。市長が災害対策本部長となつて、市の職員全てを招集して、災害の対応に当たります。被災した地域の振興事務所には、現地災害対策本部を設置するなど、全庁的に対応する体制を整えています。

また、これとは別に震度4以上を観測したときは、警戒本部を設置して、関係各課の職員が情報の収集や災害が発生する恐れがある箇所の警戒などに努めます。市では、市内で震度5強の地震が

た後のことを想定し、業務継続計画を策定しました。先の東日本大震災では、庁舎機能の喪失や職員の被災、住民情報の消失など、人的資源や社会基盤が失われたことにより、行政の業務継続に大きな支障を来した事例が多く見られたためです。

この計画では、災害発生後の業務立ち上げ時間の短縮や発災直後の業務レベルの向上を図り、市民の生命や生活、財産を保護し、市の都市活動や経済活動を支えるための方法が定められています。

「特別警報」が加わります

気象庁の警報の発表方法が変更

気象庁では、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」を発表することになりました。これまで、大雨や津波、高潮などで重大な災害の起こる恐れがあるときに、「警報」として発表し、警戒を呼び掛けていました。「特別警報」は、より甚だしい大雨や大きな津波などが予想され、重大な災害による危険性が高まっているときに発表します。発表の開始時期は、8月中を予定しています。

特別警報の対象となる現象は「東日本大震災」や、わが国の観測史上最高の潮位を記録した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした「平成23年台風第12号」の豪雨などが該当します。

特別警報が出た場合、数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示、勧告などに留意し、直ちに命を守るための行動を取ってください。また被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報や警報、その他の気象情報を活用して、早め早めの行動を取ることが必要です。その行動があなたや家族の命を守ります。

特別警報の詳細は、気象庁のウェブサイト(<http://www.jma.go.jp/>)で確認ください。

☎ 気象庁岐阜地方気象台防災業務課 ☎ 058-271-4108



▲平成23年台風第12号の豪雨で山崩れなどの被害を受けた和歌山県田辺市

案内

三学のまち恵那 生涯学習フォーラム

「三学のまちづくりが指すもの」を、まちづくりが生涯学習が必要なのをテーマに、実践事例発表とパネルディスカッションの2本立てで生涯学習フォーラム2013を開催します。

- 料金 無料
□事例発表 ①中野方町のかるた制作 ②山岡レディスネットワークの活動 ③笠置町の特産品を生かしたまちづくり ④岩邑中学校の地域活動
□パネルディスカッション
▽テーマII市のまちづくりが目指す意義

登り窯で焼くシーサー作り

沖縄の守り神、シーサーを作って玄関や庭に飾りませんか



▲沖縄の守り神「シーサー」

か。作品は10月の登り窯焼成で焼き上げます。初めての方でも安心して作れますので気軽に参加ください。

- 定員 各15人(先着順)
□料金 1400円
□持ち物 エプロン、タオル
□作品の引き渡し 11月上旬
□締め切り 8月31日(出)
申・問 山岡陶業文化センター 56-4567

チヂミホウレンソウ栽培チャレンジ塾

チヂミホウレンソウを、恵那中津川地域の冬季の新しい農業特産品にしようと、チャレンジ塾を開催します。



▲昨年の出品作品の数々

- 申し込み方法 ①作品名 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
|を記入の上、応募用紙か電子メール、はがきで申し込む
□締め切り 8月23日(金)
申・問 林業振興課(内線526) ringyoushinko@city.ena.lg.jp

特別展観「木曾海道六拾九次之内」
8/29(木)~9/29(日)
中山道広重美術館
歌川広重(田中コレクション)
中山道広重美術館が誇る「木曾海道六拾九次之内」を一堂に展観する、年に一度の機会です。

福祉手当の現況届を提出してください
次の手当を受給している方は、期間内に現況届を提出してください。
□特別児童扶養手当、障害児福祉手当、特別障害者手当
□児童扶養手当
□児童扶養手当
□児童扶養手当
□児童扶養手当

募集
子ども子育て会議の委員
市では、子ども・子育て支援法に規定する市子ども・子育て支援事業計画を審議する会議の委員を募集します。

恵那発明くふう展に出展する作品
9月13日(金)から15日(日)まで、ピアゴ恵那店1階催事場で「恵那発明くふう展」に出展する作品を募集します。

障がい者ふれあい福祉フェアの展示品
県障がい者ふれあい福祉フェアで、展示や即売する障がい者が制作した絵画、書、工芸品などと福祉用品を募集します。



広報に市の自慢の風景を掲載してみよう

昨年12月1日号の広報えなの表紙に掲載されていた明智町下ヶ淵の紅葉は、とても美しい写真で良かったです。

合併後の市は広いので、美しい景色や見どころの場所を知らないことが多いです。

市内には、写真を撮ることを趣味にしている人がいるので、「恵那の自慢の風景」を募集してはどうか。毎回1、2枚を選んで広報えなに掲載すれば、紙面に彩りを添えられると思います。

(市政モニター)

答

市には自然が多く、自然と共存し、自然を生かしたまちづくりを展開しています。

いただいた意見のように、ア

マチュアカメラマンから写真を提供いただき、自慢の風景を広報で紹介することはとても良い案です。

市では、この企画案が実行可能か検討しました。その結果、本紙のデザインを更新するの機に、6月1日号から新コーナー「恵那写真館」を1日号の最終ページに設けました。このコーナーでは、市民の方が撮影した風景にお勧めの理由を添えて市内各所を紹介しています。

これからも市の魅力を再発見してもらうため、みなさんの大好きな風景を募集します。応募方法は本紙1日号最終ページに記載していますのでご覧ください。

(企画課)



▲大好きな風景への思いと一緒に写真を掲載する「恵那写真館」



『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。(営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません) □掲載の申し込み・問い合わせ 企画課広報広聴係 ☎26-2111 (内線319)

坂折棚田フォトコンテストの作品を募集

「坂折棚田と周辺の美しい四季」をテーマに撮影した作品を募集しています。

□作品 ▽一般部門 4寸切り(ワイド4寸切り含む) かA4サイズ ▽スナップ写真部門 キヤビネ(2Lサイズ)、サービズサイズ(Lサイズ)などのスナップ写真

□申し込み方法 応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏側に貼って直接持参か郵送する

※応募用紙はNPO法人市坂折棚田保存会のウェブサイト (<http://sakaorian.jp>)

パソコンの9月講座の受講生を募集

【はじめてのパソコン講座】 □とき 9月3日(火)、10日(火)、19日(木)、26日(木)午前9時半～11時半(全4回)

□内容 ウインドウズXPか7、8を使い、パソコンの基本操作を学びます。

□料金 700円(別途テキスト代が必要)

【年賀状講座第1弾】 □とき 9月5日～26日(毎週木曜日)午後1時～3時(全4回)

□内容 マイクロソフトのワードを使って、年賀状の裏面の作り方を学びます。

□対象 ワードの基本操作と文字入力ができる方(パソコンの持参が必要。借りた方はバージョンを知らせてください)

□料金 900円(別途テキスト代が必要)

※USBフラッシュメモリの購入か持参が必要です

【共通】 □ところ 恵那文化センター

□定員 18人(定員になり

ada.com) から印刷してください

ENA歌謡グランプリ大会の参加者募集

市民の活性化を図り、市民による、市民が作る番組を目指して歌謡グランプリを開催しています。歌の好きな人や演技の面白い人、奇抜な衣装の人を中心に参加募集します。希望する方は、各会場に備え付けの申込用紙で申し込んでください。

【予選】 □とき・ところ ①8月18日(日)・岩村コミセン ②9月8日(日)・中原サンホール ③11月10日(日)・山岡コミセン

□定員 各15人

□料金 3000円 ※観覧は無料

□申し込み先・締め切り

【俳句大会】 □受付期間 8月10日(土)午前10時から開講日前日まで

□料金 1000円(学生は無料)

□その他 応募は1人3句まで(学生は2句まで)

【短歌大会】 □受付期間 9月1日(日)～30日(月)

□料金 1000円/首(学生は無料)

□選者 小林峯夫氏(岐阜新聞文芸短歌選者)

□その他 応募は1人2首まで(学生は1首)

【共通】

□定員

①岩村コミセン・8月11日(日) ②マレットいっぷく(中原)・9月1日(日) ③山岡コミセン・11月3日(日)

【決勝】 □とき・ところ 12月8日(日)・明智かえでホール

□料金 5000円

【共通】 □その他 予選と決勝の様子は約2週間後に「えなっコチャンネル」で放送

問 歌謡グランプリ実行委員会(小林) ☎28-2172



▲みやびな十二単

遊画会の作品展を開催します

風景や人物、静物などを水彩や油彩で描いた「遊画会」の8人の力作を展示します。ぜひご覧ください。

□とき 8月5日(月)～11日(日)午前10時～午後10時(最終日は午後4時半まで)

□ところ コスモブックスセンター・ギャラリー

問 遊画会(長谷川) ☎43-2009

【申し込み方法】 各コミセンか文化振興会(恵那文化センター内)にある応募用紙に記入の上、申し込む

※それぞれ賞があります

問 市文化振興会 ☎26-3524

かんきょうとくらしの絵手紙を募集

環境の意識を高め、暮らしやすい「まち」を築くことを目的とした絵手紙のコンテストの作品を募集します。自然や故郷、家族、友達などをテーマにした絵手紙作品を応募ください。

□対象 市内在住の方

□申し込み方法 官製はがきか私製はがき、はがき大用紙などに①郵便番号②住所③氏名④連絡先⑤学生や児童の方は学校名と学年を明記し、各学校か恵那ライオンズクラブへ持参か郵送してください。

□締め切り 9月6日(金)

□結果発表 入賞作品は、賞品の発送をもって発表

問 恵那ライオンズクラブ ☎25-4814

中山太鼓を体験しませんか

申原地域の中山神社例大祭で奉納される、伝統ある太鼓を、地元の中山太鼓保存会の指導で学びます。ぜひ体験してください。

□とき 8月24日(土)午前9時～正午

□ところ 申原小中学校体育館

□対象 5歳以上(小学生以下は保護者の同伴が必要)

□定員 30人(最低実施人数10人)

□料金 1000円/人(小学生以下は500円/人)

□持ち物 飲み物、タオル

□締め切り 8月22日(日)

問 NPO法人奥矢作森林塾 ☎52-2411



▲舞うように打つ中山太鼓

市の花ササユリを鑑賞

NEWS&
6月30日
TOPICS



山岡町田沢のイワクラ公園を発着点に、市の花ササユリが咲く里と地域に点在する史跡を巡るウォーキングが行われ、市内外から約100人が参加。地元のボランティアに案内されながら六つの史跡を巡る「田沢神仏巡りルート」約6.1キロを歩き、自然と歴史に触れました。

虫の作品で祭りを盛り上げる

NEWS&
6月29日
TOPICS



東野の宗久寺駐車場で、ひがしのほたる祭りが開催されました。会場には、東野幼稚園や東野小学校の児童らが作った門やあんどんなど、虫に関する作品が展示されました。暗くなり、定蓮寺川に蛍が飛び始めると、子どもたちは、光を放つ蛍を指差しながら観賞しました。

ごみを利用した肥料作り

NEWS&
7月2日
TOPICS



長島小学校運動場内の「長島小学校エコボックス」で4年生78人が、給食の残菜とパイオ菌による肥料作りを行いました。この菌は、発酵が早く臭いが少ないことが特徴です。児童たちは、生活の中でごみを減らすことやリサイクルについて、実践しながら学習しています。

親子の触れ合い深めた夏祭り

NEWS&
7月2日
TOPICS



利用者が10万人を達成した、こども元気プラザで、わくわく夏祭りが開催されました。約100組の未就園児の親子が来場し、手作りの輪投げやボール転がしゲームに参加したり、親子で協力しながら小物の製作をしたりして、親子の触れ合いを深めました。

情報BOX
えな



人とまち
恵那の今を
お届けします

塩水を浴びて町内の厄払い

NEWS&
6月30日
TOPICS



市無形民俗文化財の「送り神」が、大井町御所の前地区で行われました。地元の子どもら約15人が鉦に合わせ「送り、送り、送り神送って念仏申さん」子どもは八幡地獄ごっこ」と歌いながら練り歩きました。一行は、各家で塩水などを豪快に浴びせられながら厄をもらい、最後には、阿木川で厄を洗い流し、体を清めました。

NEWS&TOPICS

HAPPY BIRTHDAY

1歳になりました

HUMAN WATCH

お誕生日
おめでとう



1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 8月生まれ

募集中

9月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、8月15日(木)までに申し込んでください。

申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111(内線319)

お誕生日おめでとう♡お姉ちゃんと一緒に楽しもうね!

明智町
信岡 蒼李ちゃん
父 卓さん 母 緒里江さん

ゆーちゃん1歳おめでとう!みんな笑顔でがんばろうね。

三郷町
北村 悠貴くん
父 憲市さん 母 由子さん

1歳おめでとう♡お姉ちゃんとお仲良く元気に育ってね!!

大井町
松下 愛菜ちゃん
父 忠義さん 母 晶子さん

1歳おめでとう♡ニコニコうたちゃん!!大好きだよ♡

大井町
堀口 詩華ちゃん
父 聡さん 母 詩織さん

家族親戚そして多くの方々のお陰で無事に1歳を迎えられたね

大井町
古川 哲成くん
父 智丈さん 母 友美さん

甘えん坊でよく笑いよく泣き元気なあーちゃん、大好きよ。

笠置町
市川 絢葉ちゃん
父 浩二さん 母 真由美さん

新1歳おめでとう!これから元気に成長してね!

明智町
平井 新大くん
父 誠治さん 母 千晴さん

祝1歳。美里は家族みんなの宝物。お姉ちゃんとお仲良くね!

山岡町
東谷 美里ちゃん
父 英昭さん 母 絵美さん

いつも笑顔をおりがとう☆いっぱい食べて元気に育ってね♪

大井町
熊谷 仁梨ちゃん
父 洋平さん 母 恵里奈さん

かなえの笑顔に癒やされてますます。元気で大きくなってね♡

山岡町
玉置 加菜恵ちゃん
父 哲大さん 母 奈津代さん

ハッピーバースデー♡たくさん笑って元気に育ってね!!

三郷町
奥村 珠夢ちゃん
父 修平さん 母 ゆりさん

いつも元気なひなた♡これから笑顔いっぱい育ってね!!

長島町
安藤 ひなたちゃん
父 満秋さん 母 早友里さん

1歳おめでとう♡お兄ちゃんとお仲良く元気に育ってね。

岩村町
谷口 幹汰くん
父 悟志さん 母 聖子さん

1歳おめでとう。航の笑顔で家族みんなも笑顔になるよ!

東野
光岡 航くん
父 祐輔さん 母 奈緒さん

※コミセン=コミュニティセンターの略

「地元のおいしいパンを作って日本全国へ、世界へ恵那を発信したい」と熱く語る中谷幸司さん。中谷さんは、昨年12月からことし3月にかけて大阪で開催された、日本初のパン技術選手権大会「第1回ベーカー・ジャパンカップ」で「菓子パン部門」に出場し、第3位に入賞。大会には、課題のメロンパンやクリームパン、あんぱんを独自の調理法で製造して挑んだ。「見てびっくり、食べてびっくりするパンを心掛けて開発した」という作品は、独創的な外観と味が高く評価された。中谷さんは、大学1年のとき、パン屋でアルバイトをしたことをきっかけにパン作りに興味を持った。大学卒業後、5年間パン屋で働き、経験を積んだ。さらにパン作りを極めるため、フランス各地で武者修行。当時、すでに日本の製パン技術は世界でも優れていたため、あえてチョコレートやあめ細工の技術が高いパティシエ（菓子職人）に弟子入り。パン作りに役立つと考えたからだ。このパティシエとの出会いが、中

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
106



パン作りで恵那を発信
第1回全日本製パン技術選手権で第3位

□プロフィール
国内のパン屋やフランス各地で修行を行い、パン作りの技術を磨く。ことし、国家資格のパン製造技能士特級を取得した。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

大井町岡瀬沢
なかたに こうじ
中谷 幸司 さん 39歳

谷さんの進むべき道を鮮明に照らした。多くは語らず、結果で示す姿勢や従業員への気配りで、誰からも尊敬された師匠を見て「パン作りで師匠のような職人になろう」と決心。帰国後、5年間市内のパン屋に勤務し、平成20年7月に自らの店をオープン。同年、パン作りの技術が認められ、パン世界大会「ドイツバカップ」の日本代表に選ばれた。「おいしいパン作りを常に考えて、妥協はしない」と向上心をなくさない中谷さんは、ことし、全国でも累計合格者が215人しかいない最難関の国家資格「パン製造技能士特級」を取得。

「次は全日本製パン技術選手権1位を狙い、世界大会にも挑戦したい。おいしいパンを作って恵那に貢献したい」と前向きだ。

中谷さんが作るパンには、地元への愛情がたっぷり含まれている。



▲焼き上げにも特級技能士の技が光る

少年消防隊員が放水など訓練

NEWS&
7月7日
TOPICS



市少年消防隊の訓練が市消防防災センターで行われ、少年消防隊員92人が訓練に参加しました。隊員らは、消防署員や消防団員、女性消防隊員の指導で、心肺蘇生法や人工呼吸、消火、規律などの訓練や、放水や地震などの体験を順番に行い、消防などの理解を深めました。

たくさんカブトムシを捕まえた

NEWS&
7月2日
TOPICS



みさと保育園の年長児24人が、三郷町の(尙)東海パイオでカブトムシの採取を行い、全員で約100匹捕まえました。園児たちは「いた、いた」「捕まえた」などと喜んで叫びながら、有機パイオ肥料の腐葉土をかき分け、カブトムシを捕まえ、虫籠に入れていました。

子ども110番の家にお礼

NEWS&
7月16日
TOPICS



大井第二小学校の児童が「子ども110番の家」を訪問し、日ごろのお礼を伝えました。児童たちは、下校時に44の通学班で手分けをして、校区内の60軒の子ども110番の家を訪問。お礼を伝えた後、園芸委員会の児童が育てたマリーゴールドの鉢植えを贈りました。

二葉幼稚園でカレー作り

NEWS&
7月10日
TOPICS



二葉幼稚園の5歳児38人が、おたのみみカレー会でカレー作りを体験。ニンジンやタマネギの皮をむいたり、子ども用の包丁で具を小さく切ったりしました。途中、低年齢児が来室。お兄さんやお姉さんたちのコック姿とカレーが出来る過程を興味深そうに見学しました。

大正村の夏を彩る赤ちょうちん

NEWS&
7月19日
TOPICS



明智町の日本大正村で3日間、明智ぎおん祭りが開催され家族連れなど大勢の人でにぎわいました。約170本の竹に五穀豊穡や家内安全を願って飾られた赤ちょうちんと、子どもたちが作ったあんどんの明かりが町並みを彩り、町並を歩く人々は幻想的な雰囲気を楽しみました。

手作りおもちゃの店が開店

NEWS&
7月19日
TOPICS



岩村保育園で、わくわくちびっこまつりが行われました。5歳児のお店屋さんには、牛乳パックで作った笛や、紙で出来た長く伸びるイモムシなど、楽しい手作りおもちゃが当たる自動販売機が並びました。園児たちは何が当たるかを楽しみにしながら買い物をしていました。

※コミセン＝コミュニティセンターの略

【File No. 3】長興寺跡出土の五輪塔台座 ちょうこうじあとしゅつどのごりんとうだいざ



長国寺の境内に安置されている台座 重要な場所であったことを示す貴重な歴史資料である。

長興寺跡(恵那東中テニスコート付近)から14世紀後半に造られた律宗様式五輪塔の台座が出土し、長国寺(大井町)の境内に安置されている。この様式の五輪塔は、東海地方では極めて少なく、県内ではこの他に東野の染戸五輪塔、土岐市のお君が塔があるだけである。

律宗は、鎌倉時代に大発展した仏教教団で、その配下に最先端の土木建築の技術者集団を組織していた。多くの公共事業を手掛けるばかりでなく、交通の要所に末寺を置いて、幕府に代わって交通路の維持管理や物流に関わっていた。

14・15世紀の大井には、律宗寺院長康寺があったことが分かっている。この台座は、伝説の長興寺が史実の「長康寺」であり、この地が東山道の交通の要所で、鎌倉幕府にとって

ひとロメモ

台座の上にはどのような五輪塔が載っていたのだろうか。その手掛かりは東野の染戸五輪塔。このうちの2号塔は高さ1.5mを超える大型五輪塔だが、その台座は大きき形ともなうり二つであり、本体も同様であったろうと推定できる。

恵那写真館

私の大好きな1枚
(撮影地: 東野)

み やけ よ し ひろ
大井町 三宅嘉寛さん



東野の白坂地内から見た笠置山の景色です。山頂の空にめでたい雲の「瑞雲」が出るのは大変珍しく、こうした写真が撮れるのは1年に数回しかありません。



笠置山と瑞雲

皆さんの
大好きな風景を
気軽に応募くだ
さい!

□応募方法 写真か画像データと①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④題名⑤写真の場所(町名)⑥お薦めの理由(70字以内)一を記入した用紙を持参するか郵送、電子メールで企画課広報広聴係へ提出する。

次号は
8月15日号
発行日は
8月15日(木)です



広報えな No.202

2013年(平成25年)
8月1日発行

発行 恵那市役所/編集 企画課広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎25-6150/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ✉info@city.ena.lg.jp

『広報えな』8月1日号、
1部当たりの印刷経費は
約9.0円(税込み)です。



市安心安全メール配信システム
(登録用QRコード)
市WEB版文字放送システム
(閲覧用QRコード)

□問い合わせ 防災情報課(内線317)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。
この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい植物油を使用したインキで印刷されています。